

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | | |
|----------------|--------------|-----|--------|--------------|
| ○事業所名 | 社会福祉法人真和会 櫻苑 | | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2026年 3月 1日 | | ～ | 2026年 3月 16日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 39名 | (回答者数) | 35名 |
| ○従業員評価実施期間 | 2026年 3月 1日 | | ～ | 2026年 3月 16日 |
| ○従業員評価有効回答数 | (対象者数) | 10名 | (回答者数) | 10名 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年 3月 30日 | | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|--|--|
| 1 | 専門職(理学・作業・看護師等)を配置し、児童の特性を理解し、のばしていく。 | 理学療法士、作業療法士、看護師、保育士、介護福祉士が話し合い、児童一人ひとりに合わせた訓練プログラムを作成。体調管理を定期的に行い、食事面など保護者に助言している。 | 研修に参加し、個々のスキルアップを図り、支援の充実・サービスの質の向上に努める。 |
| 2 | 多機能型施設のため、放課後等デイサービスから就労への移行がスムーズに行える。 | 児童一人ひとりの特性や状況・支援内容などをスムーズに共有することができる。 環境変化が少なく、移行の際に児童への負担がすくない。 | 移行時の情報共有の徹底と就労に向けての支援の充実を行っている。 |
| 3 | ゲーム機やiPadなどのメディアは使わず、離れる時間を作り、人との関わりや遊び等を体験する機会を提供している。 | 季節の行事に参加したり、施設周辺を散歩などをする中で、自然や季節の変化に触れたり、自分が遊びたい物を工作してみるなど、体験を通して考える力や感性を養っている。 | 施設内に広場を作る計画があるので、体験できる環境が整備できる予定。 |

| | 事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|----------------------------------|----------------------|
| 1 | 身体を動かせるような広い環境がない。 | 施設周辺に広場、体育館がなく、お散歩などは天候によって行えない。 | 将来的には施設内に広場を整備する予定。 |
| 2 | | | |
| 3 | | | |